

会 議 録

名 称		令和6年度 松山市子ども・子育て会議（第3回）
事 務 局		こども家庭部こどもえがお課 TEL 089（948）6039 FAX 089（934）1822
開催日時		令和6年10月1日（火） 午前9時30分～午前10時00分
開催場所		松山市青少年センター3階 大ホール
出席者	委 員	安藤 有紀 委員、稲田 直之委員、井上 もと子 委員、宇津見 亮子 委員、 香川 実恵子 委員、鬼頭 裕美 委員、小助川 元太委員、 田中 美紀 委員、友川 礼 委員、中岡 彩 委員、中川 恵津子 委員、 二宮 一朗 委員、濱田 由紀 委員、村岡 則子 委員、村上 出委員、 森 公夫 委員、安永 耕造 委員、吉野 亜祐美 委員（五十音順）合計18名
	事務局	こども家庭部副部長 高橋 邦光 ほか 合計35名
議 題		松山市こども計画等について
議事内容		（1）開会 （2）協議事項 ①松山市こども計画について 1) 施策体系（案） 2) 計画素案 3) 各部会での審議内容 （3）報告事項 ①松山市こども計画策定に係るアンケート調査結果等について （4）その他 連絡事項等 （5）閉会 【委員からの意見等（一部抜粋）】 ●資料2-1、2-2「計画素案」 ・新たな計画を策定するにあたり、各事業を審議する各部会の割り振りについては精査いただき、専門の部門で担当いただけるとよいのではないか。 →原則、今お示ししている各部会で審議する想定ですが、ご意見があれば各部会にお伝えすることはできる。 ・文言などの詳細については、個別に事務局へ意見をということだったが、今提示されている取組事業の項目追加などの意見がある場合でも意見を提出してもよいのか。 →文言以外でも、修正意見があれば承りたいと思う。 ・今回策定するこども計画が、従来の計画と大きく異なる点は、こども・若者から直接聴取した声を反映していることだが、評価については、今の素案では、従来どおり、見込み値を上回るかどうかの評価でなされているかと思う。評価方法について、大人が作った計画を大人が評価するという、従来どおりの評価方法は、改善の余地があるのではないかと。 →ご意見については、事務局で検討し、どのような形で実施できるか考えたい。 ●資料4 松山市こども計画策定に係るアンケート調査結果等について ・こどもの意見をただ聴取するだけでなく、具体的にどのように反映したか、また反映できないのであれば、その理由をホームページで公表していく必要があると思う。 →今後、どのように意見を反映できるかを検討した上で、結果をホームページで公表していく予定。 ・アンケートをみると、居場所があるこどもの意見はしっかり聞けている状況と思う。我が家の場合は、児童館までは車が必要な距離であるため、私が仕事などで外出している時は、こどもは家で留守番をすることが多く、児童館に行

	きにくい状況。何かの機会があれば、居場所に行けないこどもの声を聴いてほしい。 →こどもの居場所については、今年度から調査を開始し庁内会議で検討を進めているところ。今回は、こちらから各所に赴いてこどもの意見を聴くことができなかったため、今後は、様々な場所で意見を伺いたいと考えており、まずは、こどもの意見を聴く役割を担うファシリテーターの養成から取り組みを進めていきたい。 ・市からアンケートの回答を依頼した学校や施設等に、結果が出たとアナウンスをした方がよいのではないか。 →次回、第3回こどもワークショップでは、こども版こども計画を作成する予定。こども版こども計画を送付する際に、二次元コードを付けて配布するなどして、アンケート結果も確認いただけるようにしたいと思う。
備考（資料）	・令和6年度 第3回 松山市子ども・子育て会議 次第 ・令和6年度 第3回 松山市子ども・子育て会議 配席図 ・松山市子ども・子育て会議委員名簿 ・資料1 施策体系（案） ・資料2－1 計画素案 ・資料2－2 事業一覧 ・資料3 各部会での審議内容 ・資料4 松山市こども計画策定に係るアンケート調査結果等について
公開・非公開	全部公開 部分公開 非公開
傍聴者数	0人（2席）